

平成21年度 福井南養護学校 学校評価総合シート No.1

回答者	項目	重点目標	具体的取組	評価の観点・目標指数	判断基準	判定基準
小学部 教員 <small>(小助真珠く)</small>	教育課程 学習指導 -小学部-	支援計画や 指導計画に 基づいて自 立活動の指 導を充実す る。	コミュニケーションや社会的な力をつけるために、児童に適切な自立活動の内容や方法を工夫する。	コミュニケーションや社会性の力をつけるために、児童に適切な指導内容を検討し指導方法を工夫したか。 <small>(取組指標)</small> 【目標指数】 A+Bの合計が80%以上	私は、原簿に記した自立活動の指導内容・方法を十分検討、工夫した。 A おおむね検討、工夫した。 B おおむね検討、工夫しなかった。 C あまり検討、工夫しなかった。 D 全く検討、工夫しなかった。	回答者のAまたはBと判断した割合が80%未満の場合は、指導内容や方法を再検討する。
小学部 保護者				子どもに必要と思うコミュニケーションや社会性に関するねらいが、指導計画に反映され実践されたか。 <small>(満足度指標)</small> 【目標指数】 A+Bの合計が70%以上	子どもに行われている自立活動について十分に取り組まれていた。 A 十分に取り組まれていた。 B おおむね取り組まれていた。 C あまり取り組まれていなかった。 D 全く取り組まれていなかった。	回答者のAまたはBと判断した割合が70%未満の場合は、指導内容や方法を話し合い、指導内容や方法を見直す。
中学部 教員 <small>(小助真珠く)</small>				自分がかかわる授業の改善に取り組むことができたか。 <small>(取組指標)</small>	私は、自分がかかわる授業のうち5つまたは5回以上の授業の改善に取り組むことができた。 A 5つまたは5回以上の授業の改善に取り組むことができた。 B 3つまたは3回以上の授業の改善に取り組むことができた。 C 授業の改善におおむね取り組むことができた。 D 授業の改善に全く取り組むことができなかった。	回答者のAまたはBと判断した割合が80%未満の場合は、授業改善のための体制を見直し、授業改善の検討のための時間の確保に努める。
中学部 教員 <small>(小助真珠く)</small>	教育課程 学習指導 -中学部-	生徒がより 主体的に取 り組む授業 作りを目指 して、授業 の改善に取 り組む。	生徒が主体的に活動する授業を改善を行う。	【目標指数】 A+Bの合計が80%以上	生徒が主体的に活動する授業が十分できた。 A 十分できた。 B おおむねできた。 C あまりできなかった。 D 全くできなかった。	回答者のAまたはBと判断した割合が80%未満の場合は、実効性のあるものにするために、授業改善の方法を見直す。
中学部 保護者				自分の子どもが、授業の中で主体的に活動しているか。(自分から、自分で、楽しそうに)活動していたか。(満足度指標)	自分の子どもが多くの授業で、主体的に活動していた。 A 多くの授業で、主体的に活動していた。 B いくつかの授業で、主体的に活動していた。 C 主体的に活動している授業が、あまりなかった。 D 主体的に活動している授業が、ほとんどなかった。	回答者のAまたはBと判断した割合が80%未満の場合は、保護改善の方法を見直すとともに、保護者への伝え方についても再検討する。
高等部 教員	進路指導 -高等部-	社会生活を していく上 で、生徒が 直面する課 題に対応す るための授 業作りを充 実する。	社会生活をしていく上で必要な課題を、金融教育や金融教育などの視点で捉え授業作りに入れる。	【目標指数】 A+Bの合計が70%以上	私は、自分がかかわった授業の中で、生徒に応じた金融教育や金融教育を十分に行うことができた。 A 十分に行うことができた。 B おおむね行うことができた。 C あまり行うことができなかった。 D 全く行うことができなかった。(理由)	回答者のAまたはBと判断した割合が70%未満の場合は、指導内容や方法、年間指導計画などを見直す。
高等部 職業・作業1 グループ/生徒				【目標指数】 Aが70%以上	お金の学習や買物学習をして、ためになったことやできるようになったことがわかるようになったことがあるか。(成果指標)	回答者のAと判断した割合が70%未満の場合は、Bの内容を検討し授業改善を行う。